

よくばりな犬

よくばりな犬

(イソップのお話)

ある日、犬は、肉やさんのうらで、大きなお肉を見つけました。犬はお肉をくわえて、家に帰るとちゅう、川にかかったはしをわたっていました。

ふと下を見ると、川の中にも犬がいて、お肉をくわえています。

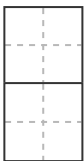
「あっちのお肉のほうが、大きそうだぞ。あれもほしいな。」

犬は、川の中の犬をおどかしてやろうと、「ワン。」とほえました。

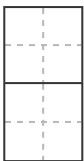
そのとたん、くわえていたお肉は、ぽちゃんと川におちてしまいました。

川の中の犬は、水にうつった自分のすがただったのです。犬は、しょんぼりして家に帰りました。

1 犬は、何をくわえていましたか。



2 犬は、どこをわたっていましたか。



3 犬がほえたのは、どうしてですか。

ア 川の中の犬のお肉がほしかったから。

イ おなかがすいたから。

ウ ともだちをよびたかったから。

4 川の中の犬は、何でしたか。

ア べつの犬

イ 水にうつった自分のすがた

ウ 大きな魚